

市長の意見交換会<羽茂地区> 質疑要旨

日時：令和7年12月6日（土）10：00～11：10 会場：羽茂農村環境改善センター 多目的ホール

参加人数：33名（下記市職員は含まない）

佐渡市：渡辺市長、岩崎総務部長、北見企画部長、平山財務部長、北嶋羽茂支所長 ほか3名

1. 市政について

市長より説明	<p>（説明内容）</p> <p>○持続可能な島づくりの実現に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減が交付税にも影響を及ぼす中で、うまくダウンサイジングしながら元気で賑やかな島にしていきたい。 ・今年生まれた子どもが20歳になった時に、この島が現在の機能を維持していけるかを考えることが我々の仕事と考えている。 <p>2.人が賑わう元気な島</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の結婚につながるような出会いの場を創出しているが即効性はないことから、子どもが欲しい人が産み育てやすい社会をつくるのが大切。 <p>3.教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡の子ども達が故郷に帰ろう、佐渡で就職しようと思う仕組みを作っていくことが大事。 ・佐渡の子どもが地域のことを好きになり、親も遠慮なく子どもに佐渡に帰ってこいといえるような地域づくりをする必要がある。 <p>4.行財政改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害等に備えて財政調整基金を残すためにも、プライマリーバランスゼロの仕組みを早急につくる。 ・デジタル化を推進し、市役所に来なくても良い仕組みを進めていくなど、窓口を便利にし、事務効率をあげていく。 ・「官から民へ」民間の力を活かして効率的に行っていくことは非常に重要。
--------	--

2. 質疑

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
(小泊地区)	<p>外国人の土地売買について</p> <p>外国人が水源付近の土地を買うという噂もあり、当該地も小泊地区圃場のため池に近いため、水利が絡むところを買われることに不安がある。</p> <p>そういった時には、住民に対する情報共有や佐渡市が把握する必要があるのではないか。</p>	<p>国でも検討されているが、現在の法制度では野放し状態であり、外国人が日本で会社を作られると全くわからなくなり大きな課題。</p> <p>国において検討が進められているので、国と足並みを揃えて進めていきたい。</p>	総務課
(下町地区)	<p>排水管の逆流について</p> <p>この地域では大雨時に、排水の逆流が発生する。本管布設替となると受益者負担等が発生するのか。</p> <p>また、大雨時にはバキュームカーで対応していただいているが、大雨が予想される際には予め車を配備する等の事前の策を検討いただきたい。</p>	<p>大雨時に逆流することは聞いているが、詳細については上下水道課に確認して対応策を考えて、できるだけ早くお返事させていただく。</p>	上下水道課
(井尻地区)	<p>南部地区小学校、保育園等の統合計画</p> <p>今後、南部地域での小学校、保育園の統合計画はあるのか、もしくは保育園や小学校は各地域に必ず残していくのか、方針を教えてください。</p>	<p>小学校は現在進めている統合計画以外には計画はない。</p> <p>保育園については、民営化を含めて検討しているところなので、まとまった段階で説明させていただく。</p> <p>行財政改革のために学校の統廃合を進めているのではなく、あくまでも子どもの教育面を考慮して検討しており、保護者の皆さんの意見も伺いながら進めていきたい。</p>	教育総務課 子ども若者課
(寺田地区)	<p>健康寿命日本一に向けた課題等</p> <p>健康寿命日本一に向けた課題を教えてください。また、市民に対する啓発があれば教えてください。</p>	<p>歯の健康が重要で、80歳でもしっかりとした歯があることが大事。</p> <p>佐渡の健康寿命の大きな課題は糖尿病と腎臓疾患で、大きな要因は塩分過多と運動不足によるもの。</p> <p>血圧や血糖値、尿酸等をしっかりとコントロールすることが大事で、保健師は塩分調査や保健指導の中で取り組んでいる。</p> <p>運動不足対策については、公民館活動等を通じて、佐渡全体チャレンジのような取り組みも検討していきたい。</p>	健康医療対策課 社会教育課

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
(上山田地区)	受動喫煙リスクの低減 施設入口に灰皿があり、市役所本庁にも喫煙スペースができたが、公共施設であり、特に出生届を出す方も来庁されるが、受動喫煙のリスクをどのように考えているか。	喫煙スペースの場所は、受動喫煙リスクがある場所は避けながら、あえて喫煙所が見える位置に設置して、避けた方が近寄らないようにしている。 受動喫煙対策を行うことは当然ですので、施設等で受動喫煙のリスクがあるような位置に喫煙所がないかを各管理者に再度確認を指示しますが、お気づきの点があれば教えてください。	総務課 財産管理課
(岡田地区)	市道岡田線の街灯について 市道岡田線は夜間に子どもや一般の方が歩いている姿もみられるが、街灯がないために暗く、危ない。 通学路でもあり、何かが起きないうちに1カ所でも良いのでつけていただけるとありがたい。	街灯設置には一定のルールがあるが、場所を確認して設置可能か検討して回答させていただく。 通学路であれば、年1回PTAはじめ関係機関が通学路点検で歩いてもいるので、そういったところでもご意見いただけるとありがたい。	建設課 学校教育課
(小泊地区)	ワクチンの効果について 先日テレビで専門家がコロナワクチンは感染予防効果がなかったと明言していたり、コロナに限らずワクチン接種の有無で子どもの発達障害の割合が大きな違いが出てくると聞いた。 インフルエンザについて、ワクチン接種の有無と患の割合も大差がないことは実感している。	ワクチン全体については、「効くかどうか」、「副作用」、「重症化を防ぐ」等、様々な専門家がそれぞれの視点で意見されるので、少しずつ見方が変わる。 コロナでは、最初は接種を呼びかけたが、今は国が安全性を含めて情報をしっかりと出したうえで、ご本人で判断していただくことが基本的な考え方となっている。	健康医療対策課